

# パイロード 精度確認モード 簡易マニュアル

---



「精度確認モード」では、ペイロードの計算結果が基準値内かどうかを判定することができます。

(掘削～ブーム上げ旋回～バケット排土の動作が必要)

空荷状態の精度を確認する手順を縮減できます。

(従来のフロー)

1. パラメータ設定 & 空荷キャリブレーション完了
2. ペイロード“マシン設定”へ遷移 (パスワード A)
3. “ペイロード補正值 B”を“従来値 - 100”に設定
4. ロードメータ画面で積込開始
5. ペイロード計算結果を確認 (0~200kg : OK)  
(空荷キャリブレーション実施時点で空荷 = 0kg が正解)  
(基準は 0kg ± 100kg 以内だが、負の値は表示されません)  
(ペイロード補正值 B を -100 することで、基準が 100kg ± 100kg に変更されます)
6. ペイロードマシン設定へ遷移
7. ペイロード補正值 B を元の値に戻して終了

(本機能を使用した場合)

1. パラメータ設定 & 空荷キャリブレーション完了
2. 精度確認モードに遷移
3. START ボタンをタップして、掘削積込動作を実施  
→ 自動で判定が完了

# 01

## Chapter

---

### 機能の使い方

---

# 1.1 準備

本機能はペイロードの計算結果について、精度を判定します。  
ペイロードの設定を完了したのちに、本機能を使用して下さい。

- 車体キャリブレーション
- バケットファイル設定
- ペイロード ベースマシン設定
- ペイロード 空荷キャリブレーション

# 1.2 遷移

(ペイロードメータ画面より)  
メニュー > 精度確認モード



(マシンガイダンス画面より)  
メニュー > ペイロード構成 > 精度確認モード



# 1.3 使い方

タブレットアプリとショベルを、アプリの表示に従って操作して下さい。

1. 建機を掘削前の姿勢にセットします
2. “目標値”と“判定基準”を入力します  
目標値: 狙いの重量(デフォルトは空荷の0kg設定です)  
判定基準: 目標値から許容する誤差 (デフォルトは100kgです)
3. “START”とタップします
4. バケット掘削>ブーム上げ旋回>バケット排土 と建機操作をします
5. バケット排土後、ペイロード計算結果が目標値±判定基準以内かどうか判定されます



: OK



: NG

# 02

## Chapter

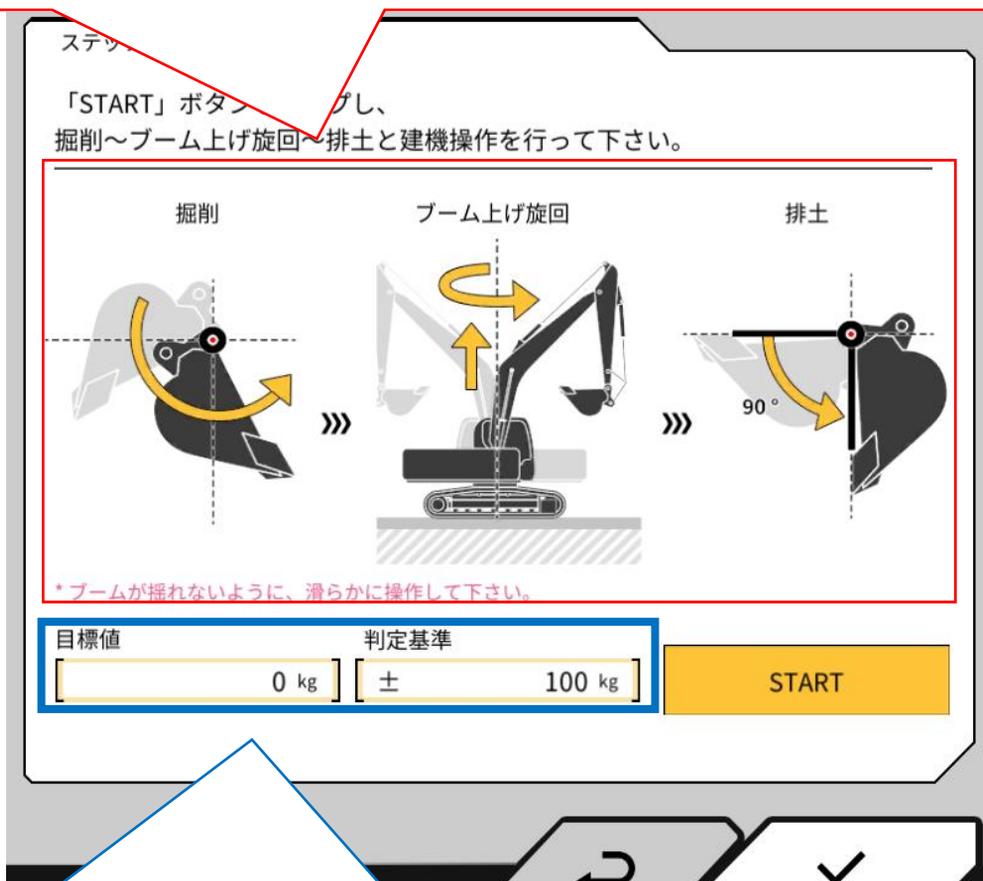
---

### 詳細

---

## 2.1 機能詳細

- 通常の掘削積込動作をして下さい
- 精度よく計測するために、“ブーム上げ”をできるだけ滑らかに実施して下さい（油圧の脈動が精度悪化につながります）
- 計測を終了するためには、バケット排土が必要です



- 空荷精度確認の値がデフォルトで設定されています（目標値：0kg 判定基準：±100kg）
- 重さの単位は共通設定にて変更できます

## 2.2 FAQ

Q1. 判定結果がNGの場合、どうすればよいですか

A1. 正しくパラメータ設定されていることを確認して、再度空荷キャリブレーションを実施して下さい。

Q2. どうすれば精度よく判定できますか

A2. ペイロードの計算は、ブームシリンダの油圧を参照しているため、ブームシリンダ油圧が安定するほど精度よく計算できる傾向にあります。ブームを滑らかに上げることを意識して下さい。

## 商品に関するお問い合わせ

株式会社EARTHBRAIN

サポートサイト問い合わせ：

<https://support.smartconstruction.com/hc/ja/requests/new>

リンクより問い合わせフォームに遷移します。